

伝わり、動かす Co-Creation Partner

企業や社会の本質的な価値や課題を見出して、
伝わる形にビジュアライズ：具現化していくこと。
そんな「届けたい想いが伝わり、行動を促す」コミュニケーションを
お客様と共創し、世界を豊かにしていきます。



コミュニケーション変革を クリエイティブで実現する

新規事業の立ち上げ、ブランドの構築、
インナーコミュニケーション、コミュニティ形成、マーケティング活動、
プロモーション戦略といったさまざまな施策において、
アマナはこれまでに培ったクリエイティブの手法により
コミュニケーションの質と量を変革させ、
企業の価値を共に高めます。

クライアント
企業の価値

0→1

生み出す

本質をとらえた
“答え”の起点を共に作り出します。

1→10

形にする

価値や課題を知らしめるための
最適な“答え”を表現します。

10→100

広げる

導き出した“答え”を
社内・社外のより多くの人へ
伝え届けます。

共に生み出す

企業が抱えている課題／価値の抽出から、
コンセプトメイク、そしてプロトタイピングまで。
本質をとらえた“答え”の起点を共に作り出します。

課題／価値の抽出

コンセプトメイク

ブランド戦略

プロトタイピング

トレンドリサーチ





共に形にする

画像（静止画、動画など）やシステム構築、
企画デザインなどのアウトプットについて、
価値や課題を知らしめるための
最適な“答え”を表現します。

写真 / ムービー

CGクリエイティブ

UI/UXデザイン

グラフィックデザイン

編集 / ライティング

空間デザイン

XR (VR/AR/MR)



共に広げる

表現するだけでなく、
その価値を最大化するための仕組みや戦略、
導き出した“答え”を社内・社外のより多くの人へ伝え届けます。

マガジン / メディア

デジタルアド

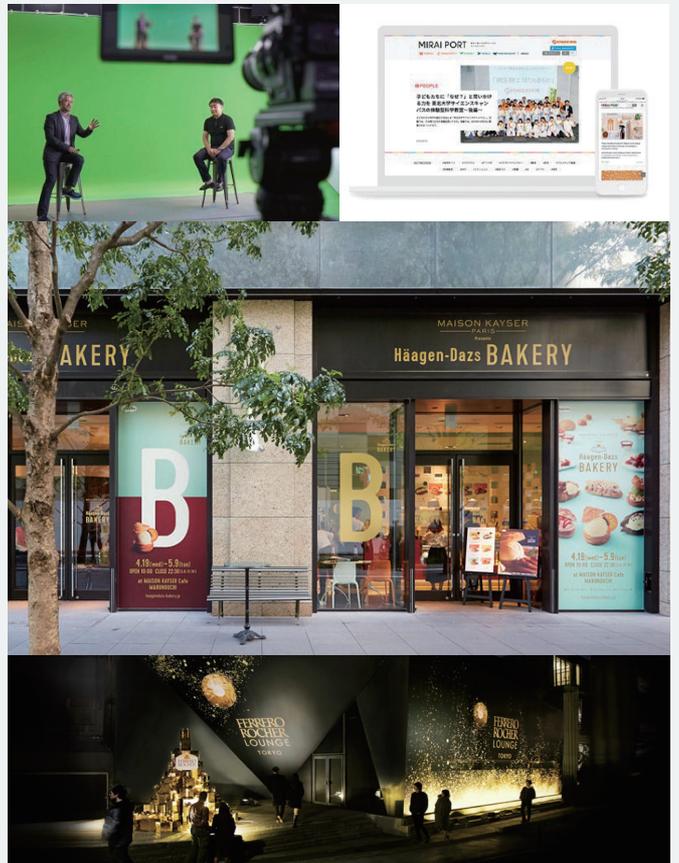
SNS プロモーション

コンテンツマーケティング

バーチャルスタジオライブ

イベント設計

インナーブランディング



企業のコミュニケーション施策や DX 推進をサポートする アマナのクリエイティブとソリューション

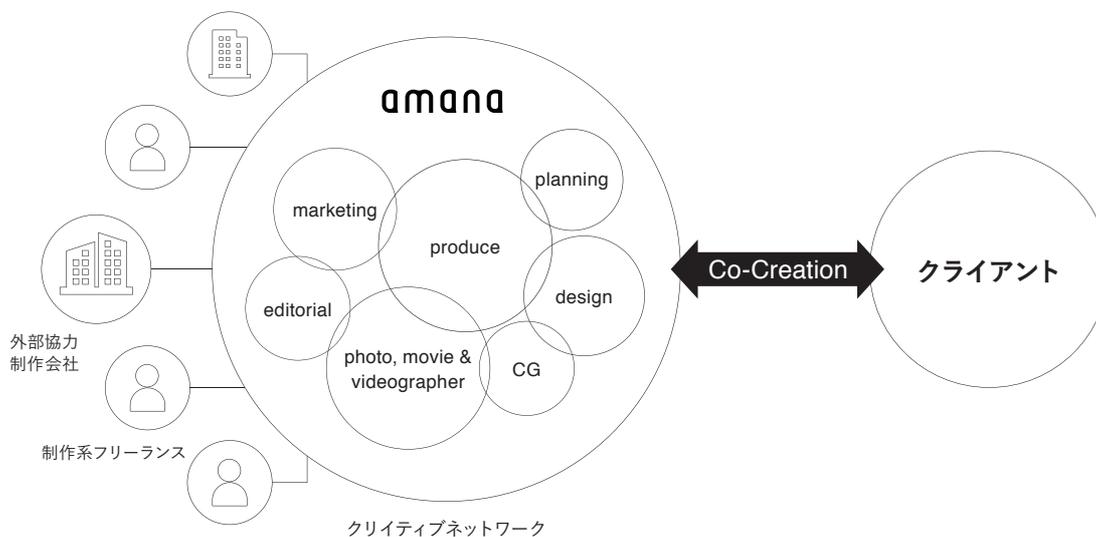
企業が抱える課題や価値の抽出を行い、コンセプトと企画を構築してからアウトプットにいたるまでを、ワンストップで提供・プロデュースします。その際に、スチールや動画 (TVCM、WEB 動画など)、撮影、CG (3DCG、アパレル CG など) といったビジュアル制作をはじめとする豊富なクリエイティブ資源や、年間 20,000 件に及ぶ事例のナレッジを活用。さらに、アマナが独自に開発したさまざまな商材 (ソリューション) を組み合わせることで、企業のコミュニケーション施策や DX (デジタルトランスフォーメーション) 推進をサポートします。



プロデューサー系
492人

クリエイター系
プランナー / デザイナー / コピーライター / エディター / フォトグラファー / CG クリエイター等
310人

※2021年1月1日現在



コミュニケーション施策& DXソリューション

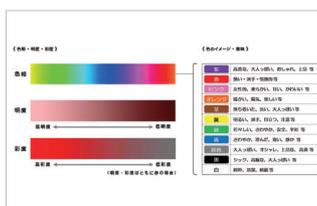
企業の競争力を高める
クリエイティブ人材育成プログラム

amana Creative Camp



変動性が高く複雑な時代において企業に必要なのが、積極的に新しい情報をインプットし、柔軟性をもって高い決断力と行動力を発揮する“クリエイティブ人材”です。

amana Creative Campでは、企業の課題に即しながら自立性・創造性を高めるプログラムを実施。ブランド価値を伝える力を磨くデザインキャンプや、顧客に響くストーリーの描き方を学ぶエディトリアルキャンプなど、多様なプログラムを提供し、人材育成を通して企業の競争力向上に貢献します。

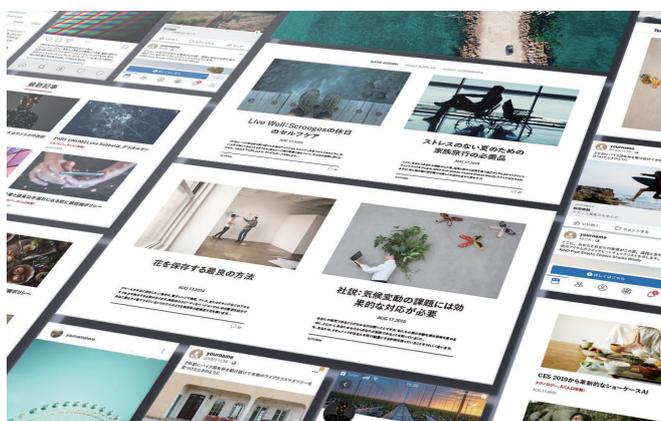


質と量を兼ね備えた
豊富なコンテンツを提供

OPTMS CONTENT



さまざまなメディアがある中、読者に届くコンテンツを提供し続けることは容易ではありません。OPTMS CONTENTは、成果予測AIを活用して、そのメディアやツールに“最適なコンテンツ”を提供するリコメンデーションプラットフォームです。戦略立案から立ち上げ、運用にいたるまで、コンテンツマーケティングをもっとすばやく、もっと確実にサポートしていきます。



コミュニケーション施策& DXソリューション

ナレッジ共有とインナーコミュニケーションを促進

XBOARD™

組織や働き方の変容により、企業におけるインナーコミュニケーションはますます重視される傾向にあります。amana XBOARD（アマナクロスボード）は、社員間のコミュニケーションやナレッジ共有の基盤となるプラットフォーム。人を軸にしたコンテンツづくりでインナーコミュニケーションを活性化し、社内リソースを強化して競争力につなげます。エンployeeエンゲージメントを高め、社員のモチベーションアップにも貢献します。



バーチャル・ライブ・ビジュアルソリューション

deep LIVE™



視覚的デザイン、そして、ブランドや製品をより魅力的に訴求する企業のオンラインコミュニケーションに最適なソリューション。「バーチャルでは、表現したことが伝わらない」。そんな思いを最先端テクノロジーを駆使したビジュアライゼーションで解決します。



クラウド管理できるセキュアな
ビジュアルコンテンツ管理

shelf



保有されている大量の静止画、動画を簡単に共有でき、社内外問わずメンバーで有効活用することができます。直感的に操作できる UI 設計、カスタマイズできる各種設定など、コンテンツを安全に共有するための様々な機能をご用意しております。



クリエイティブソリューション

あらゆるアウトプットをつくり出す

コンテンツ制作

スチールやムービーの撮影はもちろん、企画デザイン、WEBサイト制作などのデジタル施策、展示やイベント、プリンティングなどのリアル施策など、アマナにはさまざまな表現力が備わっています。それらを駆使してあらゆるアウトプットの形をつくり出し、ビジュアルコミュニケーションを活性化させます。



CG クリエイション (2DCG/3DCG)

多数在籍するCGクリエイターの技術で、現物がなくてもリアルなビジュアル制作が可能。

リアルな現場での撮影が不要になり、CADデータを使うことでさらにワークフローを効率化できます。これまでCG表現が難しいとされてきたアパレルCGなど、表現の幅もますます広がっています。



TV・CM 動画



スチール撮影



展示・イベント



WEB サイト構築



企画デザイン



プリンティング

静止画、動画などのストックやライツクリアランスまで

amanaimages

広告や出版物、テレビ番組、WEBサイトなどさまざまなメディアで利用できる静止画や動画などの素材を販売しています。また、素材を安心・安全に活用していただくための権利確認と使用許可代行も行い、クリエイティブワークをしっかりサポート。



世界にノイズと美意識を

暮らし方や働き方、価値観など、世界は大きく変化しました。リアルとデジタルが深く混じり合い、多様性がスタンダードになり、コミュニケーションの変革がさらに加速しています。この変わり続ける時代においても常に敏感でいるために、私たちは新しく「世界にノイズと美意識を」という理念を掲げました。

コミュニケーションの本質は、「伝える」のではなく「伝わる」こと。そして、「動かす」ことです。今までの当たり前を、当たり前伝えても人は動きません。刺激や気づきを与え問題提起を促す「ノイズ」と、期待を超えて問題解決を行う「美意識」。この2つの感性があって初めて、「伝わり、動かす」源泉となるのです。

これからもコミュニケーションの形はどんどん変わっていくことでしょう。しかし、社会の感性がもっと豊かになれば、どんな課題が生まれたとしても必ずいい未来へと向かっていくはず。そのために大切なのは、共創すること。これからも、お客様や社会と共に、あるべき姿を考え、創造し、そして世界を動かしていきたいと思えます。

株式会社アマナ
代表取締役社長 兼 グループ CEO
進藤博信



ピープルマーク：「人が中心」のコンセプトを表すシンボルマークです。
アマナグループの多彩で多様な人々をイメージしてビジュアル化されました。

company profile

社名:	株式会社アマナ					
役員:	代表取締役社長 兼 グループCEO 進藤 博信					
	取締役	石亀 幸大	深作 一夫	堀越 欣也	築山 充	深尾 義和
	社外取締役	飛松 純一	彦工 伸治	平田 静子		
	常勤監査役	遠藤 恵子				
	社外監査役	西井 友佳子	岩崎 通也			
本社所在地:	東京都品川区東品川2-2-43 03-3740-4011 (代表)					
事業内容:	ビジュアルコミュニケーション事業 コミュニケーション領域における戦略・企画立案、ブランドデザイン&アクティベーション、インナーコミュニケーション、コンテンツマーケティング、コンテンツ制作・編集、プロタイピング、ムービー/グラフィック制作、WEB制作、その他各種プロモーション施策の立案など					
資本金:	100百万円					
創立:	1979年4月28日					
発行済株式数:	普通株式 5,579,200株 A種優先株式 1,000株 ※2021年9月1日現在					
上場証券取引所:	東証マザーズ (証券コード:2402)					
決算期:	12月31日					
売上高:	(連結)17,268百万円 ※2020年度12月期実績					
グループ会社:	株式会社アマナイメージズ 株式会社アマナフォトグラフィ 株式会社イエローコーナージャパン 株式会社ニーズプラス 株式会社料理通信社 amanacliq Asia Limited amanacliq Shanghai Limited amanacliq Singapore Pte. Ltd.					
従業員数:	(連結)1,041名 ※2021年1月1日現在					
主要取引銀行:	りそな銀行、日本政策投資銀行、商工組合中央金庫、三井住友銀行、みずほ銀行、横浜銀行、千葉銀行 ※2021年9月1日現在					
ホームページ:	https://amana.jp/					

※2021年11月1日現在

company history

1979	4月	実質上の存続会社アーバンパブリシティ(株)創業(ビジュアルコンテンツの企画制作事業開始)
1987	1月	ストックフォトの企画販売事業開始
1991	4月	アーバンパブリシティ(株)から(株)イマに商号変更
1997	11月	(株)カメラ東京サービス(形式上の存続会社)と合併(商号を(株)アマナに変更)
2001	4月	撮影部門強化のため、(株)アン設立
2004	7月	(株)東京証券取引所マザーズ市場に株式を上場(7月1日付)
	10月	共同出資により(株)ニーズプラス設立
2005	3月	撮影部門を独立させ、(株)アキューブ、(株)スプーン、(株)ディップ、(株)ヒュー、(株)ポオワル設立
	12月	ソリューションアイテム拡充のため、(株)ナブラの株式取得(子会社化)
2006	1月	企画・デザイン力強化のため、(株)エイ・アンド・エイの株式取得(子会社化)
	8月	企画・デザイン力強化のため、(株)ミサイル・カンパニーの株式取得(子会社化)
2007	1月	ストックフォト事業部門の企画販売事業を再編し、(株)アマナイメージズに集約(子会社化)
		TV-CM事業領域拡大のため、(株)ハイス쿨の株式取得(子会社化)
2008	7月	(株)アマナからビジュアルコンテンツの企画制作事業を担う(株)アマナを新設分割、持株会社制に移行(株)アマナの商号を(株)アマナホールディングスに変更)
	11月	情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格「ISO/IEC27001:2005」の認証取得(11月24日付)
	12月	(株)ミサイル・カンパニーの株式譲渡(持分法適用関連会社)
2009	1月	(株)アマナから企画制作事業の一部を担う(株)アマナインタラクティブを新設分割
	10月	ビジュアルコンテンツの企画制作事業の一部を担う(株)アマナシージーアイを新設分割
	12月	(株)アマナインタラクティブを存続会社として(株)ハイス쿨を吸収合併
		事業区分を「広告ビジュアル制作事業」と「ストックフォト販売事業」に変更
2010	4月	広告ビジュアル制作事業の一部を担う(株)ハイドロイドを新設分割
	12月	広告の企画制作を担う(株)ワンダラクティブ設立
2011	10月	広告の企画制作事業拡大のため、(株)料理通信社の株式取得(子会社化)
2012	1月	プラチナプリントを主とした事業拡大のため、Salt Ulbeek社との合弁会社(株)アマナサルト設立
	7月	広告ビジュアル制作事業の再編により(株)ナブラの商号を(株)ライジンに変更
	9月	amanacliq Asia Limited設立
	10月	アジア市場における営業拠点としてamanacliq Asia Limitedの子会社amanacliq Shanghai Limited設立
	12月	(株)ウエストビレッジ コミュニケーション・アーツの株式取得
2013	1月	(株)アマナの制作関連事業をアマナインタラクティブへ吸収分割
		(株)アマナインタラクティブの営業関連事業をアマナへ吸収分割
		(株)アマナインタラクティブを(株)アマナクリエイティブに商号変更
	4月	タカ・イシギヤラリーとの合弁会社、(株)アマナティーアイジー設立(持分法適用関連会社)
	7月	アジア市場における営業拠点としてamanacliq Asia Limitedの子会社amanacliq Singapore Pte. Ltd.設立
2014	1月	企画デザインを行う(株)アマナデザイン設立
		(株)アマナクリエイティブを(株)スタジオアマナに商号変更
	3月	(株)アマナエーヌジー設立(持分法適用関連会社)
	4月	グループ内の営業体制の強化と戦略的・機動的な経営資源の活用を目的として(株)アマナホールディングスを存続会社として(株)アマナを吸収合併
		(株)アマナホールディングスを(株)アマナに商号変更
		ビジュアル制作体制の合理化を目的に(株)スプーンを存続会社として(株)ヴィーダを吸収合併、(株)パレードに商号変更
	7月	ジャン・健太 ゴーチエ氏との共同出資により(株)アマナジェイケージー設立(持分法適用関連会社)
2015	4月	人材育成、企業研修の企画・運営を手がける(株)アマナビ設立
	10月	YK Luxembourg S.a r.l.とカルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)との3社共同出資による合弁会社(株)イエローコーナージャパン設立(持分法適用関連会社)
2017	1月	(株)スタジオアマナを存続会社として(株)パレードを吸収合併、(株)アマナフォトグラフィへ商号変更
		(株)ライジンを存続会社として(株)アマナシージーアイ、(株)ハイドロイドを吸収合併、(株)アマナデジタルイメージングに商号変更
2018	7月	(株)アマナデザインが(株)サイバーエージェントとの合弁会社(株)Ca Design設立(持分法適用関連会社)
2019	2月	(株)XICOの株式取得(持分法適用関連会社)
		(株)プレミアムジャパンの株式取得(持分法適用関連会社)
	12月	(株)アマナデザインを存続会社として(株)アマナビ、(株)ウエストビレッジ コミュニケーション・アーツ吸収合併
2020	7月	(株)アマナを存続会社として(株)アマナデザインを吸収合併
	9月	アマナドローンスクールを(株)GEOソリューションズに事業譲渡
	10月	アートフォト販売拡大に向けての迅速な意思決定を目的にCCCアートラボ(株)が保有する(株)イエローコーナージャパンの株式を取得し、(株)イエローコーナージャパンを連結対象子会社化
	11月	(株)アマナを存続会社として(株)アマナサルト、(株)アマナデザインスタジオ、(株)アマナデジタルイメージング、(株)ワンダラクティブを吸収合併
		(株)アマナフォトグラフィを存続会社として(株)アキューブ、(株)ヒューを吸収合併
2021	2月	(株)アンを譲渡(持分法適用関連会社化)

※2021年11月1日現在